

# 看護のプロフェッショナリズムを共有するワークショップ NEWS LETTER

## 第16回 ワークショップの開催報告

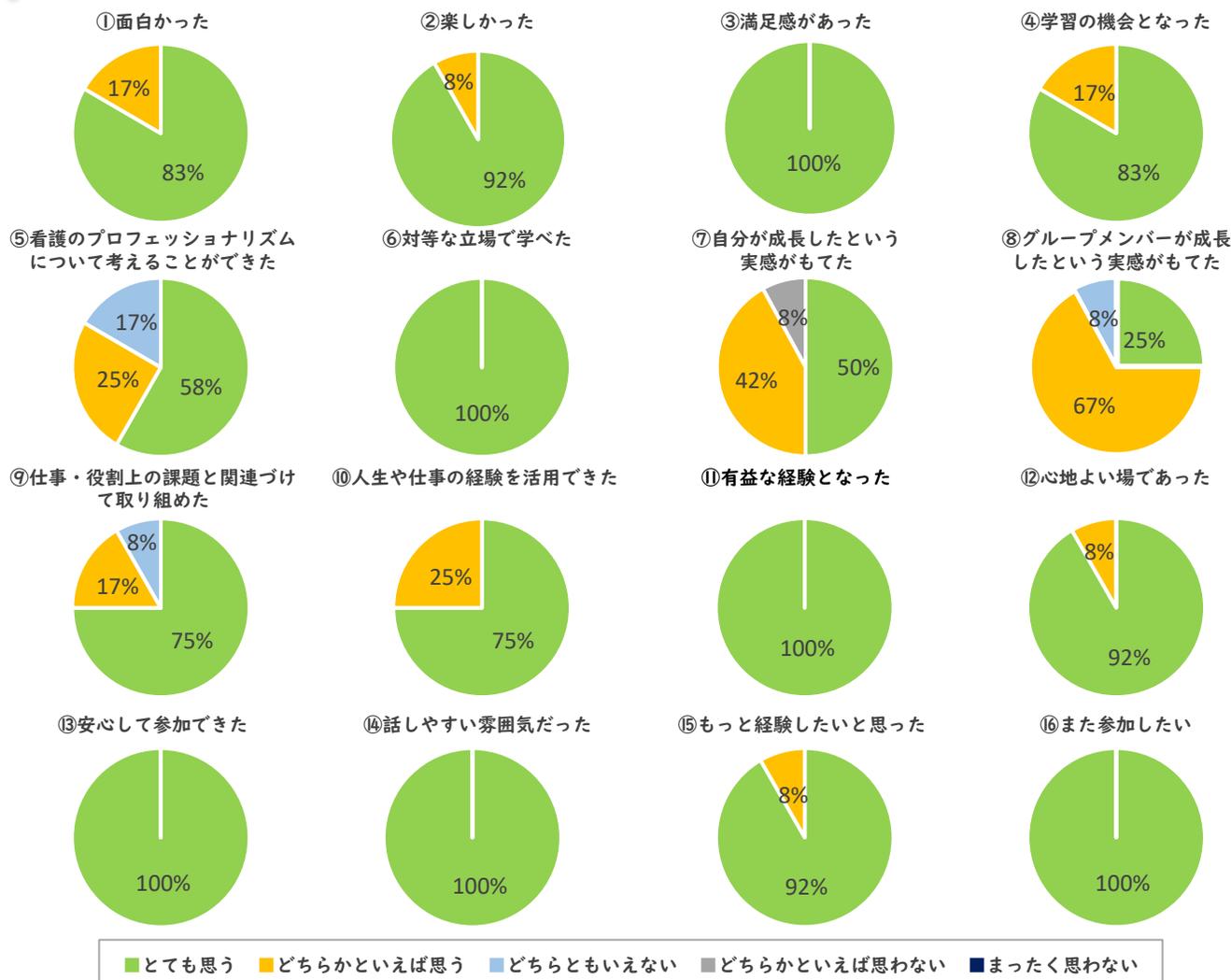
みなとみらいサテライトキャンパス（対面）とオンラインとのハイブリッド開催という初の試みでしたが、人と顔を合わせて話すことの楽しさを改めて感じる時間となりました。「ワークショップで仲間と自分の未来を語ろう！人が育つこと・自分が育つこと」について話し合い、全員が「満足感があった」「有益な経験となった」「また参加したい」と回答してくださいました。

主催者代表 佐藤 政枝

開催日時：2023年10月30日（月）15:00-17:00

参加者：14名（看護職、看護大学生、大学教員、大学院生）

### ●ワークショップ後のアンケート結果（一部抜粋） 回答12名



### 自由記載で頂いた感想やご意見

- 初めてのハイブリッドでしたが、対面での良さも味わえて、楽しかったです
- 普段の環境と異なる場で話すことで新たな発見をすることができました。学生が育つことに興味関心が行くが、自分の教員として育つことについて考える機会となりました
- 他の大学の学部生の方と話せるのは貴重な機会だと思います
- 所属を超えた交流は楽しく、普段の立場が違うからこそその”学び合い”だったように思います。また逆に、立場が違うからこそその”対等”の重要性を感じることができました
- 看護職としての成長には人との出会い、とくに看護の対象との関わりが重要であると感じていました。しかし、今回のワークショップで、同職者との関わりの有意義性、面白さを実感することができました
- 仕事では、自分のこういった部分の成長につながったのか、言い表すことはあまりしないように思います。ワークショップで、自分自身や仲間の成長について、語り合うのもいいなと思いました